

財 務 諸 表

平成25年度
(第4期事業年度)

自 平成25年 4月 1日
至 平成26年 3月31日

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

目 次

貸借対照表	-----	3
損益計算書	-----	4
キャッシュ・フロー計算書	-----	5
利益の処分に関する書類	-----	6
行政サービス実施コスト計算書	-----	7
注記事項	-----	8
附属明細書	-----	9
(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第85 特定の償却資産の減価にかかる会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)の明細	-----	10
(2) たな卸資産の明細	-----	11
(3) 有価証券の明細	-----	11
(4) 長期貸付金の明細	-----	11
(5) 長期借入金の明細	-----	11
(6) 引当金の明細	-----	11
(7) 資産除去債務の明細	-----	11
(8) 保証債務の明細	-----	11
(9) 資本金及び資本剰余金の明細	-----	12
(10) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細	-----	12
(11) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	-----	12
(12) (運営費負担金以外の)地方公共団体等からの財源措置の明細	-----	12
(13) 役員及び職員の給与の明細	-----	12
(14) 開示すべきセグメント情報	-----	13
(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	-----	13

貸借対照表
(平成26年3月31日)

【単位:円】

資産の部		負債の部	
I 固定資産		I 固定負債	
1 有形固定資産		資産見返運営費負担金	51,547,105
土地	905,510,550	建設仮勘定見返運営費負担金	61,080,949
建物		建設仮勘定見返補助金等	2,320,441,000
構築物	500,000	長期預り補助金等	
構築物減価償却累計額	△ 40,000	資産見返補助金等	5,813,260
器械備品		長期借入金	10,020,800,000
建設仮勘定	11,581,693,504	退職給付引当金	4,714,290
その他有形固定資産		固定負債合計	12,464,396,604
有形固定資産合計	12,487,664,054	II 流動負債	
2 無形固定資産		短期借入金	
ソフトウェア		一年以内返済予定長期借入金	
その他無形固定資産		医業未払金	34,262,991
無形固定資産合計	0	医業外未払金	1,851,727,309
3 投資その他の資産		預り金	6,416,160
長期前払費用		運営費負担金債務	
長期貸付金	57,054,110	賞与引当金	
その他投資資産	200,000	その他流動負債	35,214,791
投資その他の資産合計	57,254,110	流動負債合計	1,927,621,251
固定資産合計	12,544,918,164	負債合計	14,392,017,855
II 流動資産		純資産の部	
現金及び預金	1,967,585,272	I 資本金	95,235,850
医業未収金		設立団体出資金(東金市)	70,093,585
貸倒引当金		設立団体出資金(九十九里町)	25,142,265
	1,967,585,272	II 資本剰余金	10,550
未収金	120,477,000	資本剰余金	10,550
医薬品	25,494,062	III 利益剰余金	
その他流動資産	9,520,729	積立金	69,718
流動資産合計	2,123,077,063	当期末処分利益	180,661,254
資産合計	14,667,995,227	(うち当期総利益)	
		利益剰余金合計	180,730,972
		純資産合計	275,977,372
		負債純資産合計	14,667,995,227

損益計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

【単位:円】

営業収益			
医業収益			
運営費負担金収益	687,578,488		
補助金等収益	194,223,000		
資産見返運営費負担金戻入	25,000		
その他営業収益			
営業収益合計			<u>881,826,488</u>
営業費用			
医業費用			
一般管理費			
給与費	457,024,769		
減価償却費	25,000		
経費	245,222,643	702,272,412	
営業費用合計			<u>702,272,412</u>
営業利益(△は営業損失)			<u>179,554,076</u>
営業外収益			
運営費負担金収益	59,433,127		
財務収益	132,386		
その他営業外収益	974,792		
営業外収益合計			<u>60,540,305</u>
営業外費用			
財務費用	59,433,127		
その他営業外費用			
営業外費用合計			<u>59,433,127</u>
経常利益(△は経常損失)			<u>180,661,254</u>
臨時損失			
当期純利益(△は当期純損失)			<u>180,661,254</u>
目的積立金取崩額			
当期総利益(△は当期総損失)			<u>180,661,254</u>

キャッシュ・フロー計算書
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

【単位:円】

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	
人件費支出	△ 437,346,094
その他の業務支出	△ 103,143,557
医業収入	
運営費負担金収入	775,682,505
補助金等収入	104,402,251
その他	2,403,433
小計	341,998,538
利息の受取額	
利息の支払額	△ 59,433,127
業務活動によるキャッシュ・フロー	282,565,411
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 7,952,802,036
有形固定資産の売却による収入	
投資資産の取得による支出	△ 30,216,850
運営費負担金収入	91,909,120
補助金等収入	2,058,441,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,832,668,766
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	7,477,500,000
長期借入金返済による支出	
運営費負担金収入	
金銭出資の受入れによる収入	
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,477,500,000
IV 資金増加額(△は資金減少額)	1,927,396,645
V 資金期首残高	40,188,627
VI 資金期末残高	1,967,585,272

利益の処分に関する書類
(平成26年5月30日)

【単位:円】

科目	金額	
I 当期末処分利益		180,661,254
当期総利益	180,661,254	
II 利益処分額		
積立金	180,661,254	180,661,254

行政サービス実施コスト計算書
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

【単位:円】

科目	金額	
I 業務費用		
(1)損益計算書上の費用		
医業費用		
一般管理費	702,272,412	
営業外費用	59,433,127	
臨時損失		761,705,539
(2)(控除)自己収入等		
医業収益		
寄附金収益		
受託収入		
その他営業収益		
その他営業外収益等	△ 1,107,178	△ 1,107,178
業務費用合計		760,598,361
(うち 減価償却充当補助金相当額)		
II 機会費用		
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	1,729,299	
地方公共団体出資の機会費用	610,462	2,339,761
III 行政サービス実施コスト		762,938,122

注記事項

重要な会計方針

1. 運営費負担金収益及び運営費交付金収益の計上基準

期間進行基準を採用しています。

2. 減価償却の会計処理方法

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

構築物 20 年

3. 退職給付に係る引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を計上しています。

4. 賞与引当金の計上基準

中期計画の予算において、賞与に係る財源を措置しているため、賞与引当金を計上していません。

5. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品 最終仕入原価法に基づく低価法によっております。

(2) 診療材料 同上

(3) 貯蔵品 同上

6. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

東金市行政財産使用料条例に基づき、使用料を算定しています。

(2) 地方公共団体出資の機会費用の計算方法

新発 10 年国債の平成 26 年 3 月末利回りを参考に 0.641%で計算しています。

7. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込み方式によっております。

附 属 明 細 書

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第85 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）の明細

【単位：円】

資産の種類		期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		差引当期末 残高	摘要
							当期償却額		
有形固定 資産 (償却費損 益内)	建物								
	構築物								
	建設仮勘定	1,964,189,850	9,617,503,654		11,581,693,504			11,581,693,504	
	その他								
	計	1,964,189,850	9,617,503,654		11,581,693,504			11,581,693,504	
有形固定 資産 (償却費損 益外)	建物								
	構築物	485,000			485,000	40,000	25,000	460,000	
	その他								
	計	485,000			485,000	40,000	25,000	460,000	
非償却資産	土地	905,510,550			905,510,550			905,510,550	
	その他								
	計	905,510,550			905,510,550			905,510,550	
有形固定 資産合計	土地	905,510,550			905,510,550			905,510,550	
	建物								
	構築物	485,000			485,000	40,000	25,000	460,000	
	建設仮勘定	1,964,189,850	9,617,503,654		11,581,693,504			11,581,693,504	
	その他								
	計	2,870,185,400	9,617,503,654		12,487,689,054	40,000	25,000	12,487,664,054	
無形固定 資産	ソフトウェア								
	その他								
	計								
投資その 他の資産	長期貸付金	28,517,260	30,216,850	1,680,000	57,054,110			57,054,110	
	その他		200,000		200,000			200,000	
	計	28,517,260	30,416,850	1,680,000	57,254,110			57,254,110	

(2) たな卸資産の明細

【単位:円】

種 類	期 首 残 高	当期増加額		当期減少額		期 末 残 高	摘 要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品		25,494,062				25,494,062	
診療材料		7,690,741				7,690,741	
貯蔵品(医療消耗備品)		1,078,188				1,078,188	
計		34,262,991				34,262,991	

(3) 有価証券の明細

該当事項はありません。

(4) 長期貸付金の明細

【単位:円】

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
奨学金	27,720,000	25,200,000	1,680,000		51,240,000	
奨学金(認定看護師資格取得費用)	797,260	5,016,850			5,814,110	
計	28,517,260	30,216,850	1,680,000		57,054,110	

(5) 長期借入金の明細

【単位:円】

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率	返済期限	摘要
平成22年度東金九十九里地域医療センター事業長期借入金	905,500,000			905,500,000	1.9%	平成53年3月20日	土地購入
平成23年度東金九十九里地域医療センター事業長期借入金	138,900,000			138,900,000	1.7%	平成54年3月20日	実施設計業務委託
平成24年度東金九十九里地域医療センター事業長期借入金	1,498,900,000			1,498,900,000	1.5%	平成55年3月20日	建設工事工事監理
平成25年度東金九十九里地域医療センター事業長期借入金		2,318,300,000		2,318,300,000	1.6%	平成55年9月20日	建設工事
平成25年度東金九十九里地域医療センター事業長期借入金		3,303,000,000		3,303,000,000	1.4%	平成56年3月20日	建設工事工事監理
平成25年度東金九十九里地域医療センター事業長期借入金		1,856,200,000		1,856,200,000	0.2%	平成31年3月20日	設備整備費
計	2,543,300,000	7,477,500,000		10,020,800,000			

(6) 引当金の明細

【単位:円】

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	2,335,857	2,378,433			4,714,290	

(7) 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

(8) 保証債務の明細

該当事項はありません。

(9) 資本金及び資本剰余金の明細

【単位:円】

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	東金市	70,093,585			70,093,585	
	九十九里町	25,142,265			25,142,265	
	計	95,235,850			95,235,850	
資本剰余金	資本剰余金	10,550			10,550	
	運営費負担金	10,550			10,550	
	計	10,550			10,550	
	損益外減価償却累計額					
	差引計	10,550			10,550	

(10) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細

【単位:円】

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
法第40条第1項積立金	27,969	41,749	0	69,718	

(10) -2 目的積立金の取り崩しの明細

該当事項はありません。

(11) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

【単位:円】

交付年度	期首残高	負担金当期 交付額	当期振替額					期末残高
			運営費負担金収益	資産見返運営 費負担金	建設仮勘定見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成22年度		43,733,092	41,749,975			10,550	41,760,525	1,972,567
平成23年度	1,972,567	185,751,104	170,867,894	6,720,000	60,000		177,647,894	10,075,777
平成24年度	10,075,777	224,542,944	201,070,812	21,500,000	94,000		222,664,812	11,953,909
平成25年度	11,953,909	856,168,414	747,011,615	60,183,759	60,926,949		868,122,323	0
計		1,310,195,554	1,160,700,296	88,403,759	61,080,949	10,550	1,310,195,554	

(11) -2 運営費負担金収益

【単位:円】

業務等区分	平成22年度支給分	平成23年度支給分	平成24年度支給分	平成25年度支給分	合計
期間進行基準	41,749,975	170,867,894	201,070,812	747,011,615	1,160,700,296
費用進行基準					
計	41,749,975	170,867,894	201,070,812	747,011,615	1,160,700,296

(12) (運営費負担金以外の) 地方公共団体等からの財源措置の明細

【単位:円】

交付年度	期首残高	補助金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			補助金等収益 (県補助金)	建設仮勘定補 助金等	資産見返補助金 等	小計	
平成24年度		270,402,251	28,604,991	241,000,000	797,260	270,402,251	0
平成25年度	0	2,278,680,000	194,223,000	2,079,441,000	5,016,000	2,278,680,000	0
計	0	2,549,082,251	222,827,991	2,320,441,000	5,813,260	2,549,082,251	

(13) 役員及び職員の給与の明細

【単位:千円・人】

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(1,214)	(4)		
	20,533	1		
職員	(6,019)	(4)		
	362,527	136		
計	(7,233)	(8)		
	383,060	137		

(注1) 非常勤の役職員については、外数として()で記載しました。

(注2) 役員報酬については、「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター役員報酬等規程」に基づき支給しています。

職員給与については、「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター職員給与規程」、「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター職員給与規程」、「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの任期付職員の採用等に関する規程」、「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター派遣職員就業規則」及び「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター非常勤職員就業規則」に基づき支給しています。

(注3) 上記明細には、法定福利費を含めていません。

(14) 開示すべきセグメント情報

該当事項はありません。

(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

(15) -1 現金及び預金の明細

【単位：円】

区分	期末残高	摘要
普通預金	1,955,248,749	
定期預金	12,336,523	
計	1,967,585,272	

(15) -2 医薬未払金の明細

【単位：円】

区分	期末残高	摘要
薬品(貯蔵品)	25,494,062	
医療消耗備品(貯蔵品)	8,768,929	
計	34,262,991	

(15) -3 医薬外未払金の明細

【単位：円】

区分	期末残高	摘要
手当及び報酬	11,105,946	
法定福利費	4,727,293	
経費	138,440,088	
工事費	9,240,000	
固定資産購入費	1,664,701,618	
その他	23,512,364	
計	1,851,727,309	

(15) -4 預り金の明細

【単位：円】

区分	期末残高	摘要
所得税預り金	48,842	
共済掛金等預り金	3,265,853	
社会保険料預り金	1,855,283	
雇用保険料預り金	1,246,182	
計	6,416,160	

(15) -5 一般管理費の明細

【単位：円】

科目	金額	
一般管理費		
給与費		
給料及び手当	362,527,326	
役員報酬及び手当	21,746,572	
賃金	6,018,689	
退職給付費用	2,378,433	
法定福利費	64,353,749	457,024,769
減価償却費		
減価償却費	25,000	25,000
経費		
厚生福利費	133,469	
報償費	150,000	
旅費交通費	3,559,831	
職員被服費	43,890	
消耗品費	38,040,970	
消耗備品費	63,797,529	
光熱水費	16,471,137	
会議費	33,043	
印刷製本費	504,484	
修繕費	635,250	
保険料	970,001	
広告料	2,399,655	
賃借料	5,098,456	
通信運搬費	842,256	
委託料	54,600,297	
諸会費	5,000	
手数料	715,067	
租税公課	40,500	
負担金	4,583,932	
支払寄付金	51,098,014	
雑費	349,385	
使用料	1,150,477	245,222,643
一般管理費合計		702,272,412

決 算 報 告 書

平成25年度
(第4期事業年度)

自 平成25年4月 1日
至 平成26年3月31日

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

平成25年度決算報告書

【単位:円】

区分	予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	備考
収入				
営業収益	956,061,000	878,355,233	△ 77,705,767	
医業収益				
運営費負担金収益	682,844,000	684,107,233	1,263,233	
補助金等収益	273,217,000	194,223,000	△ 78,994,000	
資産見返運営費負担金戻入		25,000	25,000	
営業外収益	83,985,000	60,407,919	△ 23,577,081	
運営費負担金収益	83,985,000	59,433,127	△ 24,551,873	
雑益		974,792	974,792	
資本収入	9,648,621,000	9,674,585,054	25,964,054	
資本金収入				
運営費負担金収入	112,482,000	112,628,054	146,054	
補助金収入	2,058,439,000	2,084,457,000	26,018,000	
長期借入金	7,477,700,000	7,477,500,000	△ 200,000	
その他の収入				
計	10,688,667,000	10,613,348,206	△ 75,318,794	
支出				
営業費用	956,061,000	702,272,412	△ 253,788,588	
医業費用				
一般管理費	956,061,000	702,272,412	△ 253,788,588	
給与費	723,000,000	457,024,769	△ 265,975,231	
減価償却費		25,000	25,000	
経費	233,061,000	245,222,643	12,161,643	
雑支出				
営業外費用	83,985,000	59,433,127	△ 24,551,873	
支払利息	83,985,000	59,433,127	△ 24,551,873	
資本支出	9,648,621,000	9,647,720,531	△ 900,469	
建設改良費	9,623,421,000	9,617,503,681	△ 5,917,319	
長期貸付金	25,200,000	30,216,850	5,016,850	
その他の支出		35,214,791		
計	10,688,667,000	10,444,640,861	△ 244,026,139	
単年度資金収支 (収入-支出)	0	168,707,345	168,707,345	

(注1)決算額は、収入については現金預金の収入額に期首期末の未収金額等を加減算したものを、支出については現金預金の支出額に期首期末の未払金額等を加減算したものを記載しています。

(注2)上記の数値は、消費税込みの金額を記載しています。

平成 25 年度 事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

目 次

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの概要

1. 現況	17
2. 設置・運営予定病院	17
3. 医療センターの位置づけ	18

平成 25 年度における全体的な状況

1. 平成 25 年度の総括と課題	18
2. 大項目ごとの特記事項	18
第 1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質に関する目標を達成 するためとるべき措置	18
第 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	19
第 3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	19
第 4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置、予算 ・収支計画・資金計画等	19

平成 25 年度における項目別の状況

第 1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を 達成するためとるべき措置	20
第 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	24
第 3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	26
第 4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置	26
第 5 予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画	28
第 6 短期借入金の限度額	29
第 7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	29
第 8 剰余金の使途	29
第 9 料金に関する事項	29
第 10 その他業務運営に関する重要事項(平成 25 年度)	29

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの概要

1. 現況

(1) 法人名

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

(2) 本部の所在地

千葉県東金市丘山台三丁目6番地2

(3) 設 立：平成22年10月1日法人設立

(4) 役員の状況(平成26年3月31日現在)

理事長：平澤 博之

理 事：石原 照子、原田 修、篠崎 純（非常勤）、横須賀 収（非常勤）、
大川 昌権（非常勤）

監 事：白土 英成

(5) 職員数(平成26年3月31日現在)

常勤職員：132名 非常勤職員：4名

2. 設置・運営予定病院

(1) 病院の概要

病院名：東千葉メディカルセンター

所在地：千葉県東金市丘山台三丁目6番地2

開 院：平成26年4月1日開院

病床数：314床（救命救急センター（ICU10床・HCU10床）、一般294床）
（開院時146床）

診療科： 23科（開院時 16科）

医 師： 57名（開院時 30名 後期研修医含む。）

看護師：276名（開院時130名）

(2) 基本理念

患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。

(3) 基本方針

- 救命救急センターを併設して24時間、365日の救急医療の提供を行います。
- 高度な専門医療の提供を行い、地域住民の生命と健康を守ります。
- 常に安全・安心の医療を行います。
- 患者の権利を尊重し、常に患者第一の医療提供を行います。
- 医療連携を推進し、地域の患者により良い医療を提供します。
- 地域の中核病院として、地域医療機関と密接な連携を図ります。
- 医療従事者の教育・研修に努め、継続的に地域における医療の質の向上を図ります。
- 千葉大学医学部・同附属病院と密接に連携して診療を行います。

- 健全経営に努めるとともに、生き生きとした職場づくりに努めます。
- 地域の保健・医療に貢献するため、地域中核病院としての役割を担います。

3. 東千葉メディカルセンターの位置づけ

山武長生夷隅保健医療圏の主要疾病（がん、心疾患、脳血管疾患）死亡数は、全県と比較して多い状況だが、その一方で治療に当たる医師や看護師をはじめとする医療従事者数は、全県と比較して少ない状況にある。

山武地域の救急搬送状況（山武郡市消防本部管内）をみると、平成18年から平成23年まで、救急患者の40%前後が圏域外の医療機関に搬送される状況が続いている。

また、本医療圏には救命救急センターが整備されていないため、重篤救急患者は、印旛あるいは香取海匝、安房、千葉圏域などの三次救急医療機関に依存しており、三次救急医療体制の確立が急務となっている。

こうした現状を踏まえ、山武長生夷隅保健医療圏における救急医療を中心とした医療提供体制の整備は不可欠であり、東千葉メディカルセンターが提供する医療は救急医療・急性期医療を軸とし、また、地域における救急医療機関相互の連携体制を確保するための中核病院として機能することが求められている。また、救急以外の疾病に対しても中核病院としての役割を担うことが期待されている。

平成25年度における全体的な状況

1. 平成25年度の総括と課題

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターは、平成22年10月1日に設立され、中期目標・中期計画に基づき平成22年度から平成25年度までを第1期の中期目標・中期計画期間として事業を推進し、平成26年4月1日の部分開院を目指した。

平成25年度はこの最終年度として、開院準備を完了させて病院運営を行う第2期に繋げることとなる。

このため医療従事者等の人材の確保、病院運営体制の構築、病院建設工事及び医療機器等の調達を完了し、平成26年度の開院・病院運営を行うための事業を予定どおり実施した。

なお、平成26年度は第2期の中期目標・中期計画のスタートの年であり、段階的な病棟の開棟とともに経営を安定させ、医療従事者等の充実、医療機器等の拡充を図り、中核病院としての機能を定着化するなど、中期目標・中期計画に沿った事業を推進する。

2. 大項目ごとの特記事項

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質に関する目標を達成するためとるべき措置

- 救命救急センターを併設し、救急・急性期医療を核とした医療提供が行える地域の
中核病院を建設

- ・東千葉メディカルセンター

施設概要 病院本棟、エネルギー・防災倉庫棟、保育所、医師看護師宿舎、駐車

場（746台）、手術室6室（うち1室はハイブリッド手術室）、ほかに救急処置手術室、外来小手術室を整備

竣工引渡 平成26年1月31日

○部分開院時に16科となる診療体制

内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科

○放射線関連医療機器の導入

・X線CT装置320列	1台
・MRI（1.5T）	1台
・IVR-CT装置（アンギオCT）	1台
・バイプレーンX線血管造影装置	1台
・ハイブリッド手術室対応血管造影装置	1台
・X線TV装置	1台
・X線一般撮影装置	2台
・ポータブルX線撮影装置	2台
・DR画像処理システム	1式
・3D画像処理システム	1式

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

○ネットワークシステム構築及び電子カルテを中心とした情報システムの導入

- ・ネットワークシステム構築業務
- ・電子カルテ等情報システム導入業務

○業務委託の契約締結と開院準備体制の構築

- ・外注検査業務（検体検査／微生物学的検査・病理学的検査）
- ・物流管理業務等運営業務
- ・患者給食及び職員食堂業務
- ・リネン管理等運営業務
- ・清掃・警備・施設維持管理業務
- ・廃棄物収集運搬処分業務（一般／産業）
- ・医事等業務
- ・保育所運営業務
- ・売店等運営事業
- ・運営体制支援業務

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

○健全な経営基盤の確立

- ・財務会計システム導入

○支出の適正化

- ・建設費抑制のための仕様変更を実施し、機能・効率性を考慮して建設工事を進めた。
- ・給与規程等の整備と退職金の算定方法にポイント制度を導入した。
- ・第2期中期計画の策定にあたり、35年度まで（10年間）の予算、収支計画、資金計画を作成した。

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置、予算・収支計画・資金計画等

- 医師 平成25年度採用実績 29名（平成26年4月採用含む）
部長8名 副部長5名 医長13名 医員3名

- 看護師 平成25年度採用実績 123名（平成26年4月採用含む）
- コメディカル職員（看護師除く）・事務職員
平成25年度採用実績 53名（平成26年4月採用含む）
- 薬剤師9名 臨床検査技師11名 診療放射線技師10名
- 管理栄養士2名 臨床工学技士3名 理学療法士3名
- 作業療法士1名 医療ソーシャルワーカー1名 事務職13名

平成25年度における項目別の状況

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1. メディカルセンターの医療機能

- ・救命救急センターを併設し、救急医療・急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設し平成26年1月31日竣工引渡しを受けた。
- ・開院時に16科となる診療体制を整えた。
内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科
- ・千葉大学医学部・同附属病院との連携のもと、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターのシステムを介して医師(特任教員)を確保するとともに、メディカルセンターの建設と併せて臨床教育センターに必要な設備整備をした。
- ・4疾病4事業に対応した医療機能を有する施設整備をした。
- ・脳卒中、急性心筋梗塞にも対応できる救急医療体制を整え救命救急センターの指定を受けた。（平成26年4月1日）
- ・地域災害拠点病院及びDMAT指定医療機関の指定を受けた。
（平成26年4月1日）

2. メディカルセンターの施設整備

(1) 建設工事

- ・建設工事については、平成26年1月24日に完了検査を行い、31日竣工引渡しを受けた。
- ・病院本棟、エネルギー・防災倉庫棟、保育所、医師看護師宿舎（45戸）駐車場746台）
- ・手術室6室、うち1室はハイブリッドオペ手術室。このほかに1階に救急処置手術室、2階に外来小手術室を整備した。

(2) 関係法令の順守と許可権者の指示

- ・関係法令を順守し、許可権者等の指示に従った工事を行い、完了検査済証等を取得するに至った。
- ・開発行為に関する工事の検査済証

発 千葉県知事

検査 平成26年1月10日

交付 平成26年1月20日

- ・消防用設備等検査済証

発 山武郡市広域行政組合消防長

検査 平成26年1月16～17日

交付 平成26年1月27日

- ・危険物取扱所完成検査済証

発 山武郡市広域行政組合管理者

検査交付 平成26年1月17日

- ・建築基準法の規定による完了検査済証

発 日本建築検査協会(株)

検査 平成26年1月21日

交付 平成26年1月22日

(3)安全な工事・近隣に配慮した工事

- ・安全に配慮した工事計画により無事工期限内に終了することが出来た。
- ・工事車両の路上駐車禁止や搬入経路の指導を行い近隣に配慮した工事を実施した。

(4)工事監理業務

- ・工程管理、出来高管理を行い、平成26年1月31日に予定どおり建物の竣工引渡しを受けた。
- ・工事監理業務は2月28日に終了し、3月10日に完了検査を実施した。
- ・工期中は工事請負者、監理者及び発注者による定例会を開催し進捗状況報告、発注内容の確認を実施し品質管理を行った。

(5)許可権者による検査・病院使用許可

- ・開発行為に関する工事の検査済証

発 千葉県知事

検査 平成26年1月10日

交付 平成26年1月20日

- ・消防用設備等検査済証

発 山武郡市広域行政組合消防長

検査 平成26年1月16～17日

交付 平成26年1月27日

- ・危険物取扱所完成検査済証

発 山武郡市広域行政組合管理者

検査交付 平成26年1月17日

- ・建築基準法の規定による完了検査済証

発 日本建築検査協会(株)

検査 平成26年1月21日

交付 平成26年1月22日 (再掲)

- ・病院使用許可 (146床)

発 千葉県知事

検査 平成26年2月17日

交付 平成26年2月27日

3. メディカルセンターの設備整備

(1) 関係法令の順守と許可権者の指示

許可権者等の指示に従った工事を行い、完了検査証等を取得するに至った。

・消防用設備等検査済証

発 山武郡市広域行政組合消防長

検査 平成26年1月16～17日

交付 平成26年1月27日

・危険物取扱所完成検査済証

発 山武郡市広域行政組合管理者

検査交付 平成26年1月17日（再掲）

(2) 安全に配慮した工事計画

・安全に配慮した工事計画により無事工期内に終了することが出来た。（再掲）

(3) 工事監理業務

・工程管理、出来高管理を行い、平成26年1月31日に予定どおり建物の竣工引渡しを受けた。

・工事監理業務は2月28日に終了し、3月10日に完了検査を実施した。

・工期中は工事請負者、監理者及び発注者による定例会を開催し進捗状況報告、発注内容の確認を実施し品質管理を行った。（再掲）

(4) 許可権者による検査

・消防用設備等検査済証

発 山武郡市広域行政組合消防長

検査 平成26年1月16～17日

交付 平成26年1月27日

・危険物取扱所完成検査済証

発 山武郡市広域行政組合管理者

検査交付 平成26年1月17日（再掲）

(5) 放射線関連医療機器

メディカルセンターに必要な放射線関連医療機器については費用対効果を考慮し、開院時に必要なものとして以下の機器を導入した。

X線一般撮影装置 2台

X線TV装置 1台

バイプレーンX線血管造影装置 1台

ハイブリッド手術室対応血管造影装置 1台

IVR-CT装置（アンギオCT） 1台

X線CT装置320列 1台

MRI（1.5T） 1台

ポータブルX線撮影装置 2台

DR画像処理システム	1 式
3D画像処理システム	1 式

4. メディカルセンターの設備整備

(1) 人材の確保

許可権者等の指示に従った工事を行い、完了検査証等を取得するに至った。

- ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院との連携のもと、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターを設置し、臨床教育センターのシステムを介して医師（特任教員）を確保した。

平成25年4月

部長 2名（特任教授1・特任准教授1）

平成26年1月

部長 1名

副部長 1名

（特任教授1・特任准教授1）

（平成26年4月）

部長 5名

副部長 4名

医長 13名

医員 3名

（特任教授5・特任准教授1・特任講師3・特任助教12・直接雇用4）

平成25年度採用実績 29名

- ・看護師に関しては、昨年度に引き続き看護部長を中心に募集体制を整え、看護師養成施設等の訪問及び就職説明会等を実施した。

- ・訪問施設総数 60施設

施設へのパンフレット・求人票の送付 110通

- ・看護師に関しては、以下のとおり採用し、開院時は130名となった。

平成25年度採用 70名

（平成24年度以前の採用 7名）

（平成26年4月1日採用 53名）

- ・看護師養成機関学生奨学金制度に関しては、以下のとおり給付した。

奨学金給付者30名（計画30名）

内訳

平成26年4月採用予定 12名

平成27年4月採用予定 10名

平成28年4月採用予定 8名

- ・（参考）東金市看護師養成修学資金貸付条例による奨学金制度（上記とは別の城西国際大学看護学部学生を対象とした東金市・九十九里町による奨学金制度）

奨学金給付者30名（計画30名）

内訳

平成28年4月採用予定 15名

平成29年4月採用予定 15名

- ・認定看護師資格取得支援として、平成24年度に応募のあった「救急看護認定看護師」1名及び「糖尿病看護認定看護師」1名に対し、引き続き支援を行った。
なお、25年度において新たに2名を公募したが対象者はいなかった。
- ・昨年度に引き続き、千葉大学・千葉県立保健医療大学・城西国際大学とは、訪問・説明会・看護師研修の施設利用等を通じて人材確保の連携を図った。

(2) 開院に向けた他院における教育研修体制の整備、運用

開院準備のため看護師の教育研修を、千葉大学医学部附属病院、千葉県立病院で実施した。

千葉大学医学部附属病院 10名

千葉県がんセンター 3名

千葉県救急医療センター 2名

千葉県こども病院 1名

千葉県循環器病センター 4名

千葉県立東金病院 3名

5. 医師会や地域の医療機関等との連携

- ・メディカルセンター医師が県立東金病院にて診療参加し、医療機能の役割分担を進めるとともに引継ぎを行った。

診療参加 34回 医師3名

引継協議 平成26年3月7日

- ・山武長生夷隅医師会医師や消防・行政機関等に対し、メディカルセンターの役割や機能に対する講演や意見交換を行った。

山武郡市医師会主催 平成25年11月12日

茂原市長生郡医師会主催 平成25年7月31日

山武広域行政組合主催 平成25年11月6日

- ・地域医療連携室準備担当者である医療ソーシャルワーカーが地域医療機関を訪問し、医療状況の把握と医療連携の取り組みを進めた。

訪問施設数 42施設

- ・メディカルセンターと地域の医療機関等との医療連携を円滑に進めるため、「山武長生夷隅保健医療圏における地域医療連携会議」に出席し、意見交換を行った。
- ・「二次救急医療輪番制検討協議会」に参加し、平成26年度からの二次救急輪番の参加を決定した。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1. 効率的で財政上も健全な運営方法の確立

ネットワークシステム構築及び電子カルテを中心とした情報システムを導入し、システム仕様の調整等を行い、開院に対応したシステム整備を完了した。

- ・ネットワークシステム構築業務

ネットワンシステムズ(株) 平成26年2月25日締結

- ・電子カルテ等情報システム導入業務

富士通(株)千葉支社 平成26年2月25日締結

各業務委託について契約締結し開院に向けた体制を整えた。

- ・外注検査（検体検査）業務

(株)エスアールエル 平成26年3月24日締結

- ・外注検査（微生物学的検査・病理学的検査）業務

(株)サンリツ 平成26年3月24日締結

- ・物流管理業務等運營業務

アルフレッサメディカルサービス(株) 平成26年1月31日締結

- ・患者給食及び職員食堂業務

(株) ティエフケー 平成26年1月31日締結

- ・リネン管理等運營業務

ワタキューセイモア(株) 平成26年1月31日締結

- ・清掃・警備・施設維持管理業務

(株)ダイケングループ 平成26年1月31日締結

- ・一般廃棄物収集運搬・処分業務

(株)中村総業 平成25年11月25日締結

- ・産業廃棄物収集運搬・処分業務

三友プラントサービス(株) 平成26年1月31日締結

- ・医事等業務

(株)ソラスト 平成25年10月22日締結

- ・保育所運營業務

(株)サクセスアカデミー 平成26年1月30日締結

- ・売店等運営事業

(株)光洋 平成26年1月30日締結

昨年度に引き続き各業務委託等の仕様の策定調整をおこない開院体制を整えた。

- ・運営体制支援業務

(株)システム環境研究所 平成25年4月1日締結

2. 魅力ある人事・給与制度の確立

- ・医師の給与制度を整えるため、給与規程等を整備した。

- ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。

3. 会計制度の整備と運用

- ・地方独立行政法人会計基準に適した財務会計システムを導入した。

財務会計システム導入

ぎょうせい(株) 平成25年9月1日締結

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

1. 健全な経営基盤の確立

(1) 権限と責任の所在を明確にした組織の確立

平成29年度までを計画期間とする第2期中期計画の策定にあたり、職種ごとの採用予定人数を定めた。

(2) 経営情報システムの構築

ネットワークシステム構築及び電子カルテを中心とした情報システムを導入し、システム仕様の調整等を行い、開院に対応したシステム整備を完了した。

- ・ネットワークシステム構築業務

ネットワンシステムズ(株) 平成26年2月25日締結

- ・電子カルテ等情報システム導入業務

富士通(株)千葉支社 平成26年2月25日締結（再掲）

- ・地方独立行政法人会計基準に適した財務会計システムを導入した。

財務会計システム導入

ぎょうせい(株) 平成25年9月1日締結 （再掲）

2. 支出の適正化

(1) 建築関連

建設費抑制のための仕様変更を実施し、機能・効率性を考慮して建設工事を進めた。

(2) 人件費関連

- ・医師の給与制度を整えるため、給与規程等を整備した。

- ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。（再掲）

(3) 経営シミュレーションの実施

平成29年度までを計画期間とする第2期中期計画の策定にあたり、35年度まで（10年間）の予算、収支計画、資金計画を作成した。

今後にも必要に応じて経営シミュレーションの見直しを行うこととする。

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

1. 実施スケジュールの確立

- ・開院前年度にあたり、事務部門のほか薬剤、検査、放射線部門等の組織、人員体制を整えた。

- ・東千葉メディカルセンター建設工事及び工事監理業務を実施し竣工引渡しを受けた。

- ・開院に必要な医療機器の設置と物品調達を行った。

- ・開院に必要な業務委託契約を実施した。

- ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院との連携のもと、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターを設置し、臨床教育センターのシステムを介して医師（特任教員）を確保した。

平成25年4月

部長 2名

[特任教授 1・特任准教授 1]

平成 26 年 1 月

部長 1 名

副部長 1 名

[特任教授 1・特任准教授 1]

(平成 26 年 4 月)

部長 5 名

副部長 4 名

医長 13 名

医員 3 名

[特任教授 5・特任准教授 1・特任講師 3・特任助教 12
・直接雇用 4]

平成 25 年度採用実績 29 名 (再掲)

- ・看護師に関しては、以下のとおり採用し、開院時は 130 名となった。

平成 25 年度採用 70 名

(平成 24 年度以前の採用 7 名)

(平成 26 年 4 月 1 日採用 53 名) (再掲)

- ・看護師に関しては、昨年度に引き続き看護部長を中心に募集体制を整え、看護師養成施設等の訪問及び就職説明会等を実施した。

訪問施設総数 60 施設

施設へのパンフレット・求人票の送付 110 通 (再掲)

- ・看護師養成機関学生奨学金制度に関しては、以下のとおり給付した。

奨学金給付者 30 名 (計画 30 名)

内訳

平成 26 年 4 月採用予定 12 名

平成 27 年 4 月採用予定 10 名

平成 28 年 4 月採用予定 8 名 (再掲)

- ・(参考) 東金市看護師養成奨学資金貸付条例による奨学金制度 (上記とは別の城西国際大学看護学部学生を対象とした東金市・九十九里町による奨学金制度)

奨学金給付者 30 名 (計画 30 名)

内訳

平成 28 年 4 月採用予定 15 名

平成 29 年 4 月採用予定 15 名 (再掲)

- ・認定看護師資格取得支援として、平成 24 年度に応募のあった救急看護 1 名及び糖尿病看護 1 名に対し、引き続き支援を行った。なお、25 年度において新たに 2 名を公募したが対象者はいなかった。(再掲)
- ・開院準備のため看護師を、千葉大学医学部附属病院、千葉県立病院で教育研修を実施した。

千葉大学医学部附属病院 10 名

千葉県がんセンター	3名
千葉県救急医療センター	2名
千葉県こども病院	1名
千葉県循環器病センター	4名
千葉県立東金病院	3名（再掲）

- ・4月にICU10床、HCU10床、一般病棟1病棟とし、5月及び8月に各1病棟ずつ開棟する看護体制計画を策定した。
- ・看護部を中心に、看護手順、看護マニュアルの整備を進めた。
- ・新人看護師の採用時研修計画を策定した。
- ・コメディカル職員（看護師除く）及び事務職の募集を行い、以下のとおり確保した。

薬剤師	8名
臨床検査技師	11名
放射線技師	10名
管理栄養士	2名
臨床工学技士	3名
理学療法士	3名
作業療法士	1名
医療ソーシャルワーカー	1名
事務職	14名

（平成26年4月採用含む）

2. 財政負担の原則

東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金を財源として、施設設備を行った。

施設及び設備の内容	支出額
工事監理委託費	総額
建設工事請負費	9,618
医療機器等整備費	百万円

3. 地域に対する広報等

- ・建設工事進捗状況、看護師の公募等の情報を市町広報等に掲載した。
- ・医療センターニュースの発行（1回）
- ・ホームページをリニューアルし、診療情報の充実を図った。

ホームページ年度末アクセス件数

単年度 102,368件

累計 198,668件・医療センターニュースの発行（3回）

第5 予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画

省略(財務諸表等による)

第6 短期借入金の限度額

平成25年度における短期借入金はない。

第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

平成25年度においては、重要な財産の譲渡等に関する計画はない。

第8 剰余金の使途

平成25年度においては、該当する剰余金はない。

第9 料金に関する事項

平成25年度においては、該当する料金はない。

第10 その他業務運営に関する重要事項(平成25年度)

(1) 施設及び設備に関する計画

「第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」で記載したとおり計画どおり実施した。

(2) 積立金の処分に関する計画

平成25年度においては、積立金の処分に関する計画はない。

写

監査報告書

平成 26 年 5 月 29 日

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
理事長 平 澤 博 之 様

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

監 事

白 土 英 成

私は、地方独立行政法人法第 13 条第 4 項の規定により、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの第 4 期事業年度における業務の執行を監査いたしました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の概要

私は、平成 25 年度監査計画に基づき、理事会に出席するほか、役員（監事を除く。以下同じ。）等から事業の報告を聴取し、重要な決裁書類を閲覧し、事務局等において業務及び財産の状況を調査しました。また、財務諸表、事業報告書及び決算報告書について、検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 財務諸表（利益の処分に関する書類を除く。）は、当法人の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況を適正に示していると認めます。
- (2) 利益の処分に関する書類は、法令に適合していると認めます。
- (3) 決算報告書は、当法人の予算区分に従って決算の状況を正しく示していると認めます。
- (4) 事業報告書は、当法人の業務運営の状況を正しく示していると認めます。
- (5) 役員の職務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは規程に違反する重大な事実はありません。

以上